



▲揖斐川水源地域ビジョン推進協議会
設立会議の様子。

徳山ダム上流域を核とした、揖斐川水源地域の自然環境の保全・活用策を推進する揖斐川水源地域ビジョン推進協議会が2月13日（水）設立会議を開催し、協議会規約などの承認を得て発足しました。

協議会は、岐阜、愛知、三重、名古屋市などの流域自治体や水資源機構、企業、NPO法人などで構成され、4月には、ビジョンの推進下部組織として「生命の水と森の活動センター（仮称）」を立ち上げ、活動を展開します。

活動内容としては、廃棄物の投棄防止対策や広葉樹の植樹・間伐、総合学習の実施、観光会社との連携などを行い、上下流域が一体となって広大な自然の保全、活用を目指します。

揖斐川水源地域ビジョン 推進協議会発足！

2月18日（月）、「豊年祈願祭」が開催され、谷汲山華嚴寺周辺で岐阜県重要無形民俗文化財の「谷汲踊」が披露されました。

この踊りは800余年前から伝わる武者踊で、源氏が平家を滅ぼし戦勝を祝って踊ったのが始まりとされ、その後雨乞いや豊年を祈願し踊られてきました。

当日は谷汲観光協会によるご祈祷餅も配られ、寒い中観光客8000人が詰めかけ大いに賑わいました。



▲勇壮華麗な「谷汲踊」

谷汲踊鳳凰の舞 豊年祈願祭開催！



▲細野さんおめでとうございます。

岐阜県保護司会連合会主催で行われた第57回社会を明るくする運動作文コンクールで、北和中学校3年の細野めぐみさんが、優秀賞を受賞され、2月15日（金）、その報告に役場を訪れました。

今回の受賞で細野さんは、「私の作文を多くの皆さんに読んでもらえ、うれしいです。社会を明るくすることは、一人では困難だけど、私だけでもありがとうとおかげさまでの気持ちを忘れないようにしたい。」と話されました。

作文コンクールで 優秀賞

3月10日（月）、町内の中学校6校で卒業式が行われました。揖斐川中学校133人、北和中学校44人、谷汲中学校44人、春日中学校8人、久瀬中学校14人、坂内中学校6人の計249人に卒業証書が授与されました。

卒業生の皆さんは、通い慣れた学舎での思い出を胸にそれぞれの道へ巣立っていきました。



▲しっかりと卒業証書を受け取る生徒の皆さん

町内中学校で卒業式 いよいよ卒業おめでとうございます

揖斐の山菜について学び 食べてみよう！



▲水野先生の講演の様子

西濃地域農業改良普及センターと町の主催で、「揖斐の山菜について学び、食べてみよう！」が、3月1日（土）、揖斐川町中央公民館で行われました。この取組みは、町内の山菜の文化や採り方を理解するために行われ、岐阜薬科大学の水野瑞夫名誉教授による「揖斐の山菜の魅力」と題した講演がありました。講演では、次の年も採れるようにする採り方や、入山のマナーなどが説明され、出席された皆さんは熱心に聴き入っていました。

四ツ谷沼ビオトープ公園で 記念植樹



▲力を合わせ行われた植樹作業

3月1日（土）、谷汲深坂の四ツ谷沼ビオトープ公園で、環境保全を図るため記念植樹事業が行われました。小雨が降る中、谷汲深坂地区の住民の皆さん約180人が集まり、マユミやユキヤナギ、サルスベリなど10種200本の苗木が植えられました。家族や隣の人と助け合いながら行われた今回の植樹作業は、農地や水の環境保全につながります。

長寿おめでと〜いづ〜います

この度、次の皆さんが長寿者褒賞を受けられ、長寿のお祝いと褒賞金が送られました。

藤原 まささん（春日小宮神）
2月4日（月） 95歳

増田 フサエさん（三倉）
2月8日（金） 95歳

松岡 松太郎さん（三輪）
2月16日（土） 95歳



藤原 まささん
藤原で見事な藤びくを編まれます。藤原さんの作る藤びくは丈夫にできていると、ご近所でも評判だそうです。



増田 フサエさん
ご近所をいつも散歩してお墓やお寺をお参りしているそうです。お友達とのおしゃべりが好きな明るいおばあさんです。



松岡 松太郎さん
ゲートボールが大好きで全国大会に出場された事もあるそうです。今も現役でプレイしてみえます。

香田 富美さん（三輪）
2月18日（月） 95歳

高橋 ハルさん（北方）
2月20日（水） 95歳

高橋 一馬さん（乙原）
2月25日（月） 95歳



香田 富美さん
耳は遠くなりましたが、目はしっかりしてみえます。毎日新聞を読んだり、日記を付けたりと、規則正しい生活を心がけてみえるそうです。



高橋 ハルさん
ご家族と一緒に、大きなバースディケーキでお誕生日をお祝いされました。



高橋 一馬さん
皆様に 御世話になって九十五年 至福の境地 今に極まる

お気持ちを詠んだ句を頂きました。ありがとうございます。

皆さん、これからもお元気で長生きをしてください。